FUJITSU Display

B6FY-4121-01 Z0

補足情報

DISPLAY E24-8T3 LED

（VL-E24-8T3）

FUJITSU

目次

はじめに 3

1 本製品の特長 5

使用方法 6

2 各部の名称と機能 8

3 ディスプレイドライバー（INF ファイル）のインストール 11

初めて電源を入れるとき 11

最新の INF ファイルをダウンロードしてインストールする 11

4 ディスプレイの設定 12

AUTO セットアップアクション機能（アナログ入力時） 12

エコモード機能 12

ボタンロック機能 13

細かい設定を行う 13

5 省電力機能 20

6 トラブルシューティング 21

画面がおかしい 21

画面が調節できない 22

音が聞こえない／変な音が聞こえる 23

7 日常のお手入れ 24

清掃する 24

8 リサイクル 25

9 付録 26

アームまたは壁掛けキットの取り付け方法 26

10 仕様 29

本体仕様 29

標準表示仕様 30

コネクタ仕様 31

外形図 33

はじめに

このたびは、弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
このマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

■マニュアルについて

・ディスプレイの設置、接続までは『取扱説明書』をご覧ください。
『取扱説明書』の「使用上のご注意」も必ずお読みください。
・画質の設定などの技術情報は、このマニュアルをご覧ください。

■警告表示について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

⚠	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
⃠	⃠で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
❗	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

■画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページを示しています。

■製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
VL-E24-8T3	本製品

■PC リサイクルマークについて

本製品の装置銘板には、PC リサイクルマークが付けられています。PC リサイクルマークが付いた弊社の製品は、弊社専用受付窓口にて無償で回収・再資源化いたします。廃棄、リサイクルについては、「リサイクル」（→ P.25）をご覧ください。

■商標および著作権について

VESA は、Video Electronics Standards Association の登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright FUJITSU LIMITED 2017

1 本製品の特長

1 大画面・高解像度・省スペース

・23.8 型ワイド（対角約 60cm）パネルの大画面です。
・1920×1080 ドットの解像度で最適に表示されます。

2 ブルーライト／チラツキ低減機能

目の疲れを低減する機能です。
第三者認証機関であるテュフラインランドによるローブルーライト機能およびフリッカーフリー設計の認証を取得しています。

POINT

▶ブルーライトカットモードに関する注意
このディスプレイには「ブルーライトカット機能」があります。ブルーライトカット機能は OSD メニューで選択できます。「ブルーライトカット」機能を使用すると、ディスプレイからのブルーライトの放射量を最小限に抑えられます。

3 節電機能（エコモード）

エコモードを「オン」にすることで、電力を約 46%削減できます。

4 スピーカー内蔵

ステレオスピーカーを内蔵し、立体感のあるサウンドでマルチメディア環境を実現します。

5 sRGB 対応

ディスプレイとプリンター／スキャナー／デジタルカメラなどの機器との色再現性を合わせる国際規格である、sRGB での表示が可能です。

POINT

▶sRGB とは、ディスプレイ／スキャナー／デジタルカメラなど周辺機器どうしの色再現性や、プリンターで出力するときの色を合わせることを目的にした、色の表現範囲を規定するための国際規格です。
sRGB の設定については「細かい設定を行う」（→ P.13）をご覧ください。

6 親切な自動調整機能（アナログ入力のみ）

初めて入力された解像度（モード）でも、本製品が検知して自動的に調整しますので、解像度（モード）を変更しても、すぐに最適な画面でご使用になれます。

7 多彩な設置方法

本製品は VESA の FDMI 規格に対応しています。FDMI 規格に準拠したアームまたは壁掛けキットに取り付けることができます。

POINT

▶「VESA FDMI」とは「VESA Flat Display Mounting Interface」の略で、液晶ディスプレイをアームまたは壁掛けキットに取り付けるインターフェースです。
インターフェースとしては 75mm×75mm と 100mm×100mm の 2 種類あります。本製品は、100mm×100mm に対応しています。

8 グリーン製品

省エネルギー、リサイクルしやすい材料の採用など、環境にやさしい設計です。
このマークは富士通株式会社のグリーン製品の評価基準に適合した製品に表示しています。

Green Policy Innovation

9 3 系統入力対応

アナログ D-Sub とデジタル DVI-D に加えて、Display Port の計 3 系統の入力が可能です。

使用方法

ディスプレイを長時間使い続けていると、目が疲れ、首や肩や腰が痛くなることがあります。その主な原因は、長い時間同じ姿勢でいることや、近い距離で画面やキーボードを見続けることです。ディスプレイをお使いになるときは疲労に注意し、適切な環境で作業してください。

■ディスプレイ

- 外光が直接目に入ったり画面に映り込んだりしないように、窓にブラインドやカーテンの取り付けや、画面の向きや角度の調整をしましょう。
- 画面の輝度や文字の大きさなども見やすく調整しましょう。
- ディスプレイの上端が目の位置と同じかやや低くなるようにしましょう。
- ディスプレイの画面は、顔の正面にくるように調整しましょう。
- 目と画面の距離は、50cm 以上離すようにしましょう。

■使用時間

1 時間以上続けて作業しないようにしましょう。続けて作業をする場合には、1 時間に 10 ～ 15 分程度の休憩時間を取りましょう。そのとき、目の体操やできるだけ遠くを見るようにし、目の疲れやドライアイを予防しましょう。また、休憩時間までの間に 1 ～ 2 分程度の小休止を 1 ～ 2 回取り入れましょう。

■入力機器

キーボードやマウスは、ひじの角度が 90 度以上になるようにして使い、手首やひじは机、椅子のひじかけなどで支えるようにしましょう。

■机と椅子

高さが調節できる机や椅子を使いましょう。調節できない場合は、次のように工夫しましょう。

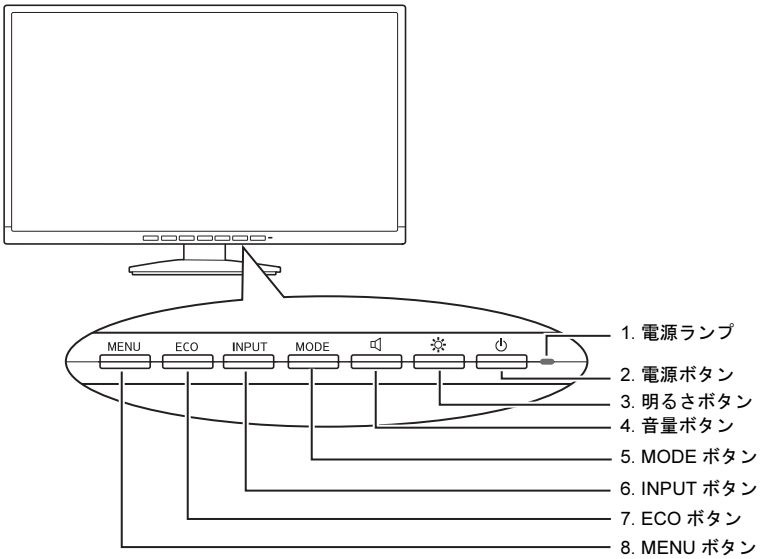
・机が高すぎる場合は、椅子を高く調節しましょう。
・椅子が高すぎる場合は、足置き台を使用し、低すぎる場合は、座面にクッションを敷きましょう。
・椅子は、背もたれ、ひじかけ付きを使用しましょう。

■作業スペース

机上のディスプレイの配置スペースと作業領域は、充分確保しましょう。スペースが狭く、腕の置き場がない場合は、椅子のひじかけなどを利用して腕を支えましょう。

2 各部の名称と機能

■前面



1 電源ランプ

本製品の電力状態を表します。

「省電力機能」（→ P.20）

2 電源ボタン（⏻）

本製品の電源オン／オフを切り換えます。

3 明るさボタン（☼）

メニューが表示されていないときに押すと、明るさ調整の画面が表示されます。
メニュー画面上で各項目や設定値を変更するときに押します。

4 音量ボタン（🔈）

メニューが表示されていないときに押すと、オーディオ調整の画面が表示されます。
メニュー画面上で各項目や設定値を変更するときに押します。

5 MODE ボタン

メニューが表示されていないときに押すと、モード調整の画面が表示されます。
メニュー画面上で各項目や設定値を変更するときに押します。

6 INPUT ボタン

メニューが表示されていないときに押すと、入力切り換え画面が表示されます。
メニュー画面上で各項目を変更するときに押します。

7 ECO ボタン

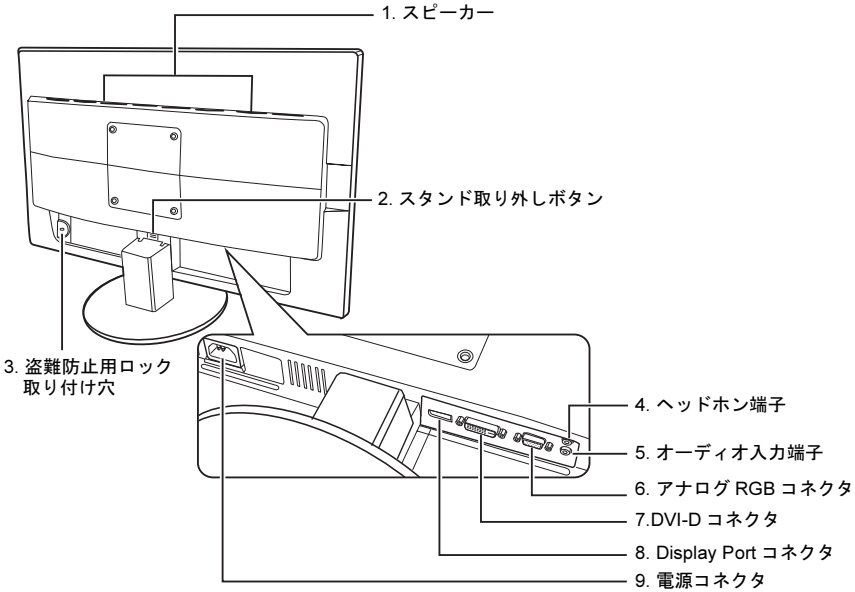
メニューが表示されていないときに、エコモードのオン／オフを切り換えることができます。

「エコモード機能」（→ P.12）

8 MENU ボタン

メニューが表示されていないときに押すと、メニュー画面が表示されます。
メニュー画面上で各項目や設定値を変更するときに押します。

■背面



1 スピーカー

音声を出力します。

2 スタンド取り外しボタン

スタンドを取り外すときに押します。

3 盗難防止用ロック取り付け穴（ ）

市販の盗難防止用ケーブルを取り付けることができます。

4 ヘッドホン端子（ ）

ヘッドホンを接続します。

5 オーディオ入力端子（ ）

コンピューター本体と添付のオーディオケーブルで接続します。

6 アナログ RGB コネクタ（VGA）

コンピューター本体とアナログ信号ケーブルで接続します。

7 DVI-D コネクタ（HDCP 対応）（DVI）

コンピューター本体と添付の DVI 信号ケーブルで接続します。

POINT

- HDCP とは "High-bandwidth Digital Content Protection" の略称で、DVI を経由して送信されるデジタルコンテンツの不正コピー防止を目的とする著作権保護用システムのことをいいます。
  HDCP の規格は、Digital Content Protection, LLC という団体によって、策定・管理されています。
  本製品は、HDCP 技術を用いてコピープロテクトされているデジタルコンテンツを表示することができます。

8 Display Port コネクタ（HDCP 対応）（DP）

コンピューター本体と DisplayPort ケーブルで接続します。

POINT

- DisplayPort とは、液晶ディスプレイなどのデジタル・ディスプレイ装置のために設計された映像出力インターフェースの規格です。
  DVI の後継をねらった規格であり、音声信号や汎用データの転送も可能ですが、音声信号伝送はオプションのため、機器によって対応／非対応が異なります。

9 電源コネクタ（ ～ ）

添付の電源ケーブルを接続します。

⚠注意

・本製品をご使用中は、不用意に背面ケーブル接続箇所に触れたり、ケーブルの抜き差しを行ったりしないでください。必ず本製品の電源をオフにしてから行ってください。

3 ディスプレイドライバー（INF ファイル）のインストール

初めて電源を入れるとき

コンピューター本体に接続後、最初の電源を入れたときに、本製品のドライバー（INF ファイル）のインストールを要求されることがあります。この場合、画面の指示に従って一度「プラグアンドプレイモニタ」として設定を完了させ、その後ドライバーのダウンロード／インストールを行ってください。

POINT

- お使いのOSのINFファイルがない場合は、そのまま「プラグアンドプレイモニタ」としてご使用ください。

最新の INF ファイルをダウンロードしてインストールする

最新のドライバー（INF ファイル）は、富士通製品情報ページ（http://www.fmworld.net/biz/fmv/index_down.html）よりダウンロードできます。
「ディスプレイ INF ファイル / タッチパネルドライバ」からお使いの型名を検索してダウンロードし、インストールしてください。
本製品の型名は「VL-E24-8T3」です。「ディバイスマネージャー」で、本製品の型名は「E24-8 TS Pro」と表示されていますが、故障ではありません。

4 ディスプレイの設定

AUTO セットアップアクション機能 （アナログ入力時）

本製品は、次のとき、最適な表示を得られるように画面位置、水平サイズなどを自動調整します。
・初めて液晶ディスプレイを本体に接続したとき
・今までに入力されたことのない解像度（モード）が設定されたとき

重要

- AUTO セットアップアクションは、本製品の対応する解像度（モード）でのみ動作します（→ P.30）。
- 一度調整された解像度（モード）は、設定値が本製品に記憶されるので、記憶後は AUTO セットアップアクションは動作しません。
- AUTO セットアップアクションは、画面全体が暗い色に設定されている場合、動作しないことがあります。その場合は、コンピューター本体で画面の背景を白色に設定してから行ってください。
- DVI信号ケーブルおよびDisplayPort信号ケーブルでの接続の場合は、AUTOセットアップアクションおよび自動調整は動作しません。

エコモード機能

本製品には、画面の明るさを抑え消費電力を削減する「エコモード」機能を搭載しています。

■エコモード

エコモードを切り換えるときは、ECO ボタンを押してください。オン／オフが切り換わります。

ECOモードオン ←→ ECOモードオフ

モード名	機能
ECO モードオン （緑色に点灯）	・ご購入時 画面の明るさレベルは最大輝度の約 60%に設定されています。 ・明るさ調整後 最後に設定された最大輝度の約 60%以下の明るさとなります。 ・消費電力は、約 46%以下に低減（最大電力比注）できます。
ECO モードオフ （青色に点灯）	・ご購入時 画面の明るさレベルは最大約 250cd/ ㎡に設定されています。 ・明るさ調整後 最後に設定された最大輝度の約 60%以上の明るさとなります。

注：通常使用時（スピーカーオフ、USB 接続なし）における最大電力（エコモード「オフ」、輝度およびコントラスト最大）比

重要

- sRGB モードでご使用時は、ECO モードの設定はできません。

ボタンロック機能

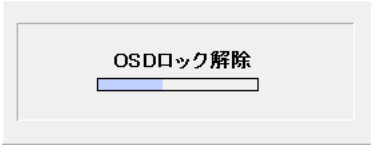
本製品にはMENUボタンと電源ボタンをロックする機能が搭載されています。ボタンをロックすることで、無断で設定を変更することができず、誤操作防止が可能となります（ECOボタンはロックできません）。

■OSDメニューをロックする

本製品の電源がオンの状態でMENUボタンと電源ボタンを同時に押すと、OSDロック画面を表示します。プログレスバーがすべて塗りつぶされると、OSDメニューを表示するボタンをロックします（ECOボタンはロックできません）。

POINT

- プログレスバーがすべて塗りつぶされる前にボタンを離すと、MENUボタンのロック操作をキャンセルします。
- OSDメニューのロックを解除する場合も、同じ方法でボタン操作をします。プログレスバーがすべて塗りつぶされると、MENUボタンのロックを解除します。また、プログレスバーがすべて塗りつぶされる前にボタンを離すと、MENUボタンのロック解除操作をキャンセルします。



■電源ボタンをロックする

本製品の電源がオンの状態で、ECOボタンとINPUTボタンを同時に押すと、電源ボタンをロックします。

POINT

- 電源ボタンのロックを解除する場合も、同じ方法でボタン操作をします。

細かい設定を行う

本製品はメニュー画面でさまざまな設定を行うことができます。

■メニュー画面の基本的な操作

□ボタンの基本機能

MENU ボタン
・ メニュー画面の表示
・ 調整項目の決定

ECO ボタン
メニュー画面が表示されている場合
・ 調整項目の選択
メニュー画面が表示されていない場合
・ エコモード切り換え

INPUT ボタン
メニュー画面が表示されている場合
・ 調整項目の選択
メニュー画面が表示されていない場合
・ 入力切換画面表示

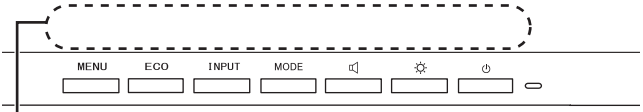
MODE ボタン
メニュー画面が表示されている場合
・ 調整項目の選択
・ 設定値の調整
メニュー画面が表示されていない場合
・ モード切換／調整画面表示

明るさボタン
メニュー画面が表示されている場合
・ 調整項目の選択
・ 設定値の調整
メニュー画面が表示されていない場合
・ 明るさの設定画面表示

音量ボタン
メニュー画面が表示されている場合
・ 調整項目の選択
メニュー画面が表示されていない場合
・ 音量調整画面表示

□操作方法

設定を変更するときにそれぞれのボタンを押すと、選択項目が次のように移動します。解像度を変更しても、保存された設定内容で画面が表示されます。



操作時、各ボタンにどのような機能が割り振られているかは、この部分に表示されます。

ボタンのすぐ上に表示される操作アイコンを確認のうえ、ボタンを押して設定を変更してください。それぞれの操作アイコンの機能は、次のようになります。

操作アイコン	機能
↑／↓	メニュー（サブメニュー）の設定項目を選択する
→	・選択したサブメニューを開く ・次の設定に進む ・機能を実行する
←	前の設定に戻る
＋／－	調整値を変更する
✓	各調整値を確定する
↩	・直前のメニュー画面に戻る ・メニュー画面を終了する
×	メニューを終了する

■調整項目の内容

ボタンには複数の機能があります。

ボタン	機能
MENU	画像調整（→ P.15）／ OSD（→ P.16）／詳細設定（→ P.16）／情報（→ P.17）
ECO（→ P.12）	ECO モードのオン／オフを設定します。
INPUT（→ P.17）	入力信号を選択します。
MODE（→ P.18）	画像モードや色に関する設定をします。
音量（🔈）（→P.18）	音量を調整します。
明るさ（☼）（→ P.19）	画面の明るさやコントラストを調整します。
電源（⏻）	電源のオン／オフを切り換えます。

■画像調整

□ 調整項目の内容

名称	機能
フェーズ	文字のにじみや画面の水平方向のノイズが発生する場合に調整します（VGA 入力時のみ表示）。
水平サイズ	帯状（縦）のノイズが発生する場合に調整します（VGA 入力時のみ表示）。
水平位置	表示画面の水平位置を左右に調整します（VGA 入力時のみ表示）。
垂直位置	表示画面の垂直位置を上下に調整します（VGA 入力時のみ表示）。
自動調整	自動で最適な表示を得られるように画面位置、水平サイズを調整します（VGA 入力時のみ表示）。
鮮明さ	画面の鮮明さを調整します。

名称		機能
拡張		1920×1200 ドット以下の解像度を拡大するときの方法を設定します。
	フルスクリーン	画面の縦横比を維持しないし最大画面サイズに拡大します。
	アスペクト比を固定	画面の縦横比を保ったまま拡大します（画面上に黒帯が出る場合があります）。

■OSD

□調整項目の内容

名称	機能
言語	OSD メニューやメッセージの設定言語を設定します。
タイムアウト	OSD メニューの表示時間を調整します。

■詳細設定

□ 調整項目の内容

名称	機能
オーバードライブ	動画時の画像ボケ改善を有効／無効に設定します（動画モード、カスタムモードでしか設定できません）。
DDC/CI	未対応
工場出荷時の値に戻す	すべての項目をご購入時の設定に戻します。

■情報

□ 表示内容

名称	機能
Model	現在入力されている解像度、周波数、入力コネクタなどの情報を表示します。
S/N	
Input	
Res	
H-Freq/V-Freq	
Mode/Color	
ECO	
ACR	
OD	

■INPUT

□ 調整項目の内容

名称	機能
VGA	入力の切り換えを設定します。
DVI-D	
DisplayPort	

■MODE

□調整項目の内容

名称		機能
sRGB		色温度を sRGB に設定します。
ブルーライトカット		ブルーライトの放射量を最小限に抑えた目に優しい画面モードに設定します。
オフィス		文書を作成するのに適した画面モードに設定します。
写真		写真を表示するのに適した画面モードに設定します。
動画		動画を表示するのに適した画面モードに設定します。
カスタム		色温度を設定します。 色温度は、K（Kelvin）で測定されます。
	5000K	色温度を 5000K に設定します。
	6500K	色温度を 6500K に設定します。
	7500K	色温度を 7500K に設定します。
	ネイティブ	色温度をパネル固有の値に設定します。
	RGB 調整	主要色（赤、緑、青）の色割合を設定します。

■オーディオ

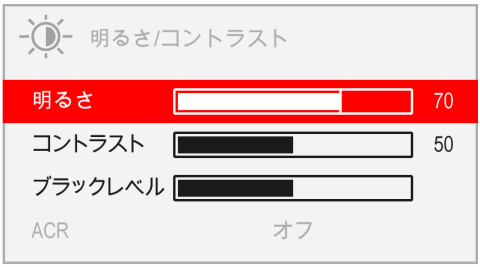
□ 調整項目の内容

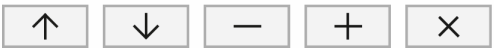
名称	機能
音量	スピーカーの音量を調整します。
ミュート	ミュートのオン／オフを選択できます。
入力	入力オーディオ（ＤＰ オーディオ／ ＰＣ オーディオ）を切り換えます（DisplayPort 入力時のみ表示）。

POINT

- 省電力状態になると、スピーカーからの音声出力が停止します。

■明るさ / コントラスト





□ 調整項目の内容

名称	機能
明るさ	画面全体の明るさを調整します。
コントラスト	画面全体の濃淡の強さ（コントラスト）を調整します。sRGB、ブルーライトカットモード時は調整できません。
ブラックレベル	黒色のレベルを任意に設定します。sRGB、ブルーライトカットモード時は調整できません。
ACR	動的コントラストを有効／無効に設定します。動画モード、カスタムモードでしか設定できません。
オートレベル	自動で、コントラストを調整します。VGA 入力でしか調整できません。

5 省電力機能

本製品はコンピューターの省電力機能に対応しています。この機能は、マウスおよびキーボードが一定時間操作されないと、画像の表示を中断し、電力の消費を抑えます。

省電力状態では、画面の表示が中断し、本製品の電源ランプはオレンジ色に点灯します。
省電力状態から元の状態に戻すには、キーボードのいずれかのキーを押すかマウスを動かします。
本製品は、コンピューター本体の制御に応じて、次の表に示すいずれかの状態に移行します。移行時には画面に「節電に入ります」というメッセージが表示されます。省電力機能については、コンピューター本体のマニュアルをご覧ください。

コンピューター本体の状態	本製品の動作					本製品の消費電力
	画面表示	本製品の電源供給元	電源ボタン	電源ランプ	エコモード	
通常状態	表示あり	コンセント	オン	青	オフ	最大時：24W 注1
				緑	オン	エコモード「オン」時：13W 注2
映像出力オフ注3	表示なし	コンセント	オン	オレンジ	オン／オフ	省電力動作時：0.3W
スリープまたは休止状態	表示なし	コンセント	オン	オレンジ	オン／オフ	省電力動作時：0.3W
―	表示なし	コンセント	オフ	消灯	―	0.1W 注4

注1：エコモード「オフ」、スピーカー ON、USB 接続あり、輝度・コントラスト最大時の状況です。
注2：ご購入時の状態での消費電力です。エコモード「オン」、スピーカー OFF、USB 接続なしの状態です。
注3：コンピューター本体の省電力機能により画面の表示が中断されてから、スリープまたは休止状態に移行する前の状態です。
注4：電源ボタン「オフ」時の電力消費は、電源ケーブルをコンセントから抜くことにより 0 にすることができます。

6 トラブルシューティング

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、次の内容をお調べください。お客様からお問い合わせの多いトラブルに関する症状、原因、対処方法を記載しています。問題が解決できない場合は、ご購入元にご確認いただくか、故障・修理に関するお問い合わせ先にご相談ください。お問い合わせ先については、『取扱説明書』をご覧ください。

画面がおかしい

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
画面が明るすぎる	明るさの設定値が大きすぎる。	メニュー画面より明るさを調整してください。	「明るさ / コントラスト」（→ P.19）
画面が暗くなった	エコモードが「ECOモードオン」になっている。	ECO ボタンを押して、「ECO モードオフ」に設定してください。	「エコモード機能」（→ P.12）
	液晶パネル内部の LED バックライトが、長期使用で暗くなっている。	有償にて交換させていただきます。詳しくは「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」まで連絡してください。	『取扱説明書』
画面いっぱいに表示されない	画面位置の調整が適切でない。	水平サイズの調整を行った後に画面位置の調整を行ってください。	「画像調整」（→ P.15）
画面の縦横比が崩れてしまう	コンピューター本体の設定が推奨解像度以外の解像度（モード）になっている。	コンピューター本体の設定を推奨解像度（モード）に設定してください。	「標準表示仕様」（→ P.30） コンピューター本体のマニュアル
格子状の模様が見えないことがある（アナログ接続時のみ）	フォーカスが合っていない。	フォーカスを調整してください。	「画像調整」（→ P.15）
帯状のしま模様（縦）が見えることがある（アナログ接続時のみ）	水平サイズの調整が適切でない。	水平サイズの調整をしてから、フォーカスの調整をしてください。	「画像調整」（→ P.15）
画面がはみ出る（アナログ接続時のみ）	画面位置の調整が適切でない。	水平サイズの調整を行った後に画面位置の調整を行ってください。	「画像調整」（→ P.15）
	標準表示仕様以外の解像度（モード）になっている。	コンピューターの設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。	「標準表示仕様」（→ P.30） コンピューター本体のマニュアル

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
次のメッセージが表示される「サポート外のモードです」	本製品に適切な信号が入力されていない。	コンピューターの設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。	「標準表示仕様」（→ P.30） コンピューター本体のマニュアル
文字の太さが場所によって異なる 画面の内容が大きくぼけて表示される	1920×1080よりも低い解像度（モード）になっている。	デジタル処理で擬似的に拡大表示しているので文字の太さが異なる場合があります。 最適な画面にするには「画面の設定」または「画面のプロパティ」で解像度（モード）を1920×1080に設定してください。	コンピューター本体のマニュアル
	フォーカス、水平サイズの調整が適切でない（アナログ接続時）。	水平サイズの調整をしてからフォーカスの調整をしてください。	「画像調整」（→ P.15）
電源投入直後やコンピューターの起動時または終了時に画面が点滅したり、乱れたりすることがある	コンピューターからの信号が連続的に切り換わるために起こる。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	—
表示画面にむらがある（もやもやしている）	液晶パネルの表面を押した。	本製品の電源を切り、その後電源を入れてください。	「各部の名称と機能」（→ P.8）

画面が調節できない

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
メニュー画面の自動調整より調整ができず、次のメッセージが表示される「サポート外のモードです」	標準表示仕様以外の解像度（モード）になっている。	メニュー画面の情報表示で、現在表示されている解像度（モード）を確認し、コンピューター本体の設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。	「画像調整」（→ P.15） 「標準表示仕様」（→ P.30） コンピューター本体のマニュアル

音が聞こえない／変な音が聞こえる

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
スピーカーから音が聞こえない	ミュートがオンになっている。	メニュー画面より、ミュートをオフにしてください。	「オーディオ」（→P.18）
	音量が小さすぎる。	メニュー画面より、音量を調整してください。	「オーディオ」（→P.18）
	コンピューター本体の音量つまみが最小になっている。	適切な音量に調整してください。	コンピューター本体のマニュアル
	コンピューター本体の音量設定がミュートになっている（画面右下の通知領域に と表示されている）。	キーボードの Mute（消音）ボタンを押すか、画面右下の通知領域の をクリックして音量つまみを表示し、 をクリックして にしてください。	コンピューター本体のマニュアル
	モニターが省電力モードになっている。	省電力時には音声出力を止める仕様となっております。	「省電力機能」（→P.20）
	オーディオケーブルが正しく接続されていない。	オーディオケーブルが本製品とコンピューター本体の適切な場所に接続され、しっかりと奥まで差し込まれていることを確認してください。	『取扱説明書』－「コンピューター本体と接続する」
スピーカーからプツプツという雑音が聞こえる	本製品の近くで携帯電話、トランシーバーなどの電波を発生する装置を使用している。	故障ではありません。携帯電話、トランシーバーなどを本製品から離してお使いになるか、使用をおやめください。	－
電源投入時などに「プチッ」とノイズ音がする	オーディオ回路の出力信号が不安定なため発生します。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	－

7 日常のお手入れ

清掃する

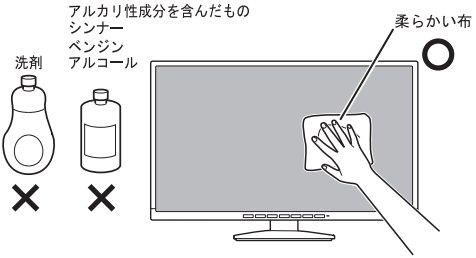
お手入れの前に本製品の電源を切り、本製品の各ケーブルをコンセントまたはコンピューター本体から抜いてください。

重要

- 化学ぞうきんや市販クリーナーは、次の成分を含んだものがあり、画面の表面コーティングやカバーを傷つける場合がありますので、使用しないでください。
  - ・アルカリ性成分を含んだもの
  - ・界面活性剤を含んだもの
  - ・アルコール成分を含んだもの
  - ・シンナーやベンジンなどの揮発性の強いもの
  - ・研磨材を含んだもの
  - など
- 本製品を清掃するときには、傷が付くのを防ぐため次の点にご注意ください。
  - ・柔らかい布をご使用ください。
  - ・力を入れすぎないようにしてください。
- 清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。

□ 画面

ガーゼなどの柔らかい布で拭いてください。



□ カバー

水または中性洗剤を含ませ、固く絞った布で拭いてください。中性洗剤を使用した場合は、水に浸して固く絞った布で、中性洗剤を拭き取ってください。また、拭き取るときは、本製品に水が入らないように充分注意してください。

8 リサイクル

■本製品の廃棄について

本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。
本製品を廃棄する場合は、弊社ホームページ「富士通パソコンリサイクル」（http://azby.fmworld.net/recycle/）をご覧ください。

9 付録

アームまたは壁掛けキットの取り付け方法

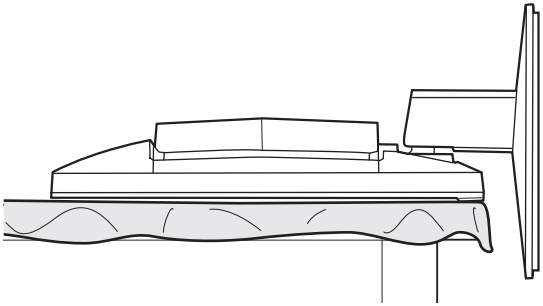
本製品はスタンドを取り外して、VESA FDMI 規格対応のアームまたは壁掛けキットを取り付けることができます。
ドライバーをご用意ください。

重要

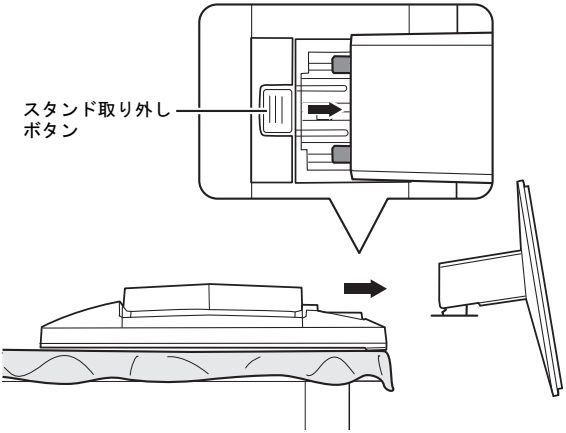
- 本製品に取り付けるアームまたは壁掛けキットは、VESA FDMI 規格に適合したものをお選びください。
- 本製品に取り付けられるアームまたは壁掛けキットは、次の条件を満たしている必要があります。
  - ・取り付け部分のネジ穴の間隔が 100mm×100mm である
  - ・M4×10mm のネジで、取り付けができる
  - ・14kg の重さに耐えられる
- ネジは、VESA FDMI 規格対応のアームまたは壁掛けキットに添付されているもの（M4×10mm）を必ず使用してください。
- ネジは最後までしっかりと締めてください。取り付け方が不十分な場合、外れて落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。
- アームまたは壁掛けキットを取り付けおよび設置するときは、アームまたは壁掛けキットのマニュアルもご覧ください。

1 すでにケーブルを接続している場合は、いったんすべてのケーブルを取り外します。

2 カバー／液晶パネルに傷が付かないように、柔らかい布などを敷いた安定した場所に、液晶パネル面を下に向けて置きます。



3 スタント取り外しボタンを押しながら、矢印の方向にスタンドを取り外します。

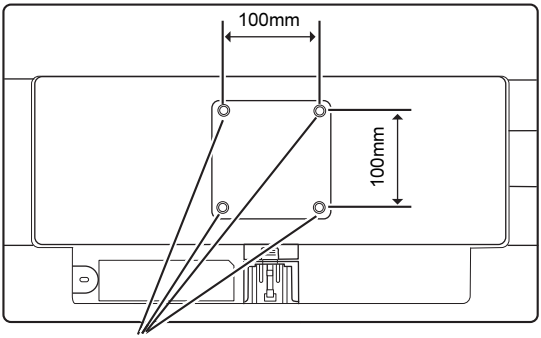


POINT

- 取り外したスタンドは、スタンドの使用時に必要ですので、大切に保管してください。

4 本製品をアームや壁掛けキットに取り付けます。

本製品のアーム、壁掛けキット固定用ネジ穴（4ヶ所）に、アームまたは壁掛けキットのネジ穴を合わせ、アームまたは壁掛けキットに添付されているネジ 4 本（M4×10mm）で取り付けてください。



アーム、壁掛けキット固定用ネジ穴

5 アームまたは壁掛けキットを設置した後、ケーブルを接続します。

POINT

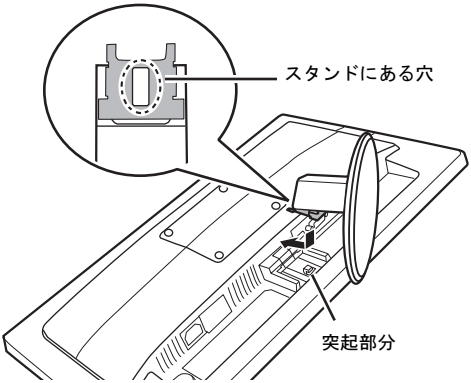
- アームまたは壁掛けキットを設置した後で、本製品背面のコネクタにケーブルを接続できない場合は、アームまたは壁掛けキットを設置する前にケーブルを接続してください。

■取り外したスタンドを取り付ける

取り外したスタンドを取り付ける場合には、次の方法で行います。

1 **スタンドにある穴をディスプレイの突起部分に入れるようにしてスタンドを載せ、矢印の方向にスタンドを取り付けます。**

カチッと音をさせ、スタンドを押し込んでください。



10 仕様

本体仕様

項目		仕様
入出力 I/F（コネクタ）	アナログ RGB コネクタ（ミニ D-Sub15 ピン）注 1	映像信号：アナログ（セパレート同期信号 /TTL） 0.7Vp-p（正極性）、75Ω インピーダンス
	DVI-D コネクタ（DVI-D）注 1	映像信号：デジタル（TMDS/HDCP 対応）
	DisplayPort コネクタ	映像信号：デジタル（DisplayPort1.2/HDCP/DPDC1.4 対応）
	オーディオ入力端子（φ3.5 ステレオミニジャック）	音声信号：アナログ
表示部	画面サイズ	23.8 型（対角 60.47cm）
	表示寸法	527.0mm（H）×296.4mm（V）
	液晶パネル	TFT カラー液晶
	解像度	1920×1200 ドット
	画素ピッチ	0.274mm×0.274mm
	表示色	1677 万色
	輝度	250cd/m^2
	コントラスト比	1000:1
	応答速度	5ms（オーバードライブ設定がオンの場合）
	視野角	上下 178°、左右 178°
機能	表示モード	640×480、720×400、800×600、1024×768、1280×720、1280×1024、1440×900、1680×1050、1920×1080
	プラグ＆プレイ	DDC 2B/CI(VESA) 注 1
	チルト	下 -3.5° ～上 22°
	壁掛け	100mm×100mm（VESA 規格対応）
電源	入力	AC100V 50/60Hz（入力波形は正弦波のみサポート）
	最大消費電力	24W
	エコモード「オン」時消費電力	13W
	最小消費電力（省電力動作時注 2）	0.3W
	電源ボタン「オフ」時注 3	0.1W
音声部	最大出力	2W/ch
	スピーカー	ステレオ
	出力音圧レベル（ユニット）	79.5dB/W（1m）
	再生周波数帯域（ユニット）	250Hz ～ 20kHz
外形寸法		553.0mm（W）×209.3mm（D）×372.2mm（H）
質量		約 3.6kg（本体）　約 3.3kg（表示部）
使用環境	温度	5 ～ 35 ℃
	湿度	10 ～ 90%（RH）（結露しないこと）

注 1：本製品は、VESA（Video Electronics Standards Association）の DDC/CI（Display Data Channel Command Interface）規格に対応しています。

注 2：コンピューター本体で設定した自動的にディスプレイの電源を切る時間が経過して、スピーカーを使用せず、明るさを特に調整しない状態での使用を想定しています。電源ランプがオレンジ色の状態です。

注 3：電源ボタン「オフ」時の電力消費は、電源ケーブルをコンセントまたはコンピューター本体のアウトレットから抜くことにより 0 にすることができます。

標準表示仕様

本製品には、ご購入時に次のような表の解像度（モード）の調整値が登録されています（走査方式がインターレースの信号は対応していません）。

○：表示可能 ◎：推奨解像度（モード）

No	解像度（モード）	水平周波数	垂直周波数	表示可能解像度（モード）	
				アナログ	デジタル
1	720×400	31.5kHz	70Hz	○	○
2	640×480	31.5kHz	60Hz	○	○
3	640×480	37.5kHz	75Hz	○	—
4	800×600	37.9kHz	60Hz	○	○
5	800×600	46.9kHz	75Hz	○	—
6	1024×768	48.4kHz	60Hz	○	○
7	1024×768	60.0kHz	75Hz	○	—
8	1280×720	45.0kHz	60Hz	○	○
9	1280×1024	64.0kHz	60Hz	○	○
10	1280×1024	80.0kHz	75Hz	○	—
11	1440×900	55.9kHz	60Hz	○	○
12	1600×900	60.0kHz	60Hz	○	○
13	1680×1050	65.3kHz	60Hz	○	○
14	1920×1080	67.5kHz	60Hz	◎	○

重要

- 接続するコンピューターの種類により、表示位置などが多少ずれることがあります。その場合は、メニュー画面より自動調整を行ってください。自動調整で調整しきれない場合は、メニュー画面から手動で調整してください。コンピューター側での微調整は行わないでください。
- 上表以外の解像度（モード）にコンピューターを設定すると、正常に表示されなくなる場合があります。
- 1920×1080 以外の解像度（モード）では、文字の輪郭がはっきり見えなかったり、細かなストライプの太さが揃わなかったり、縦横比が異なって画像などにゆがみが発生することがあります。これは、擬似的に拡大表示（全画面表示）しているためであり、故障ではありません。
- 上表の解像度（モード）であっても、スキャンコンバーターで表示された NTSC 信号については表示品位を保証するものではありません。

コネクタ仕様

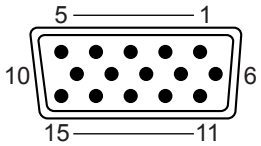
■アナログ （ミニ D-Sub15 ピン ・ コネクタ）

端子配列表

No.	信号	No.	信号	No.	信号
(1)	R（映像）	(6)	GND	(11)	NC 注
(2)	G（映像）	(7)	GND	(12)	DDC DATA
(3)	B（映像）	(8)	GND	(13)	水平同期
(4)	NC 注	(9)	DDC +5V	(14)	垂直同期
(5)	GND	(10)	GND	(15)	DDC CLOCK

注： NC: 未接続

端子配列図



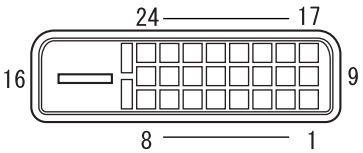
■デジタル （DVI-D コネクタ）

端子配列表

No.	信号	No.	信号	No.	信号
(1)	TX2-	(9)	TX1-	(17)	TX0-
(2)	TX2+	(10)	TX1+	(18)	TX0+
(3)	TX2 Shield	(11)	TX1 Shield	(19)	TX0 Shield
(4)	NC 注	(12)	NC 注	(20)	NC 注
(5)	NC 注	(13)	NC 注	(21)	NC 注
(6)	DDC/SCL	(14)	DDC +5V	(22)	TXC Shield
(7)	DDC/SDA	(15)	DDC GND	(23)	TXC+
(8)	A-VS	(16)	HPD	(24)	TXC-

注 NC: 未接続

端子配列図

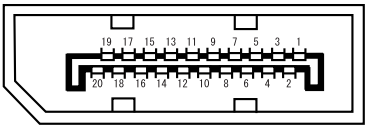


■デジタル （DisplayPort コネクタ）

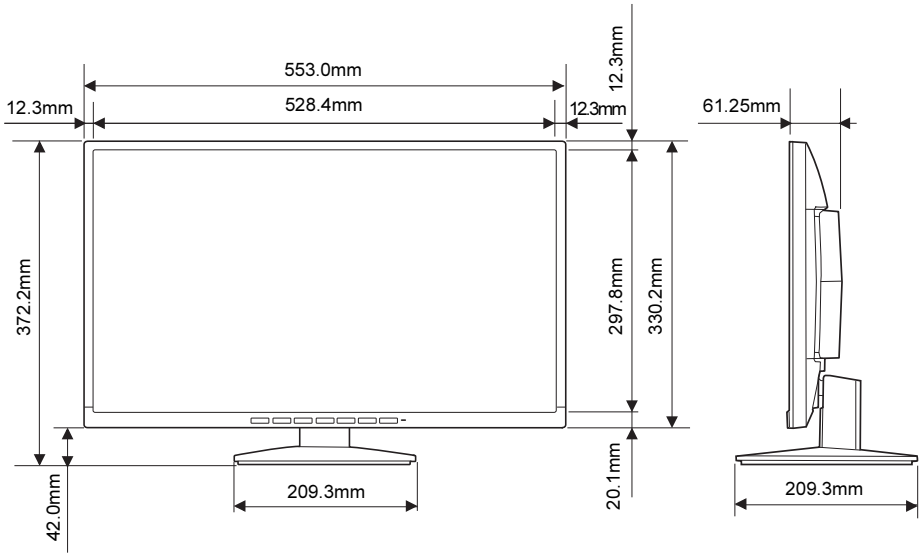
端子配列表

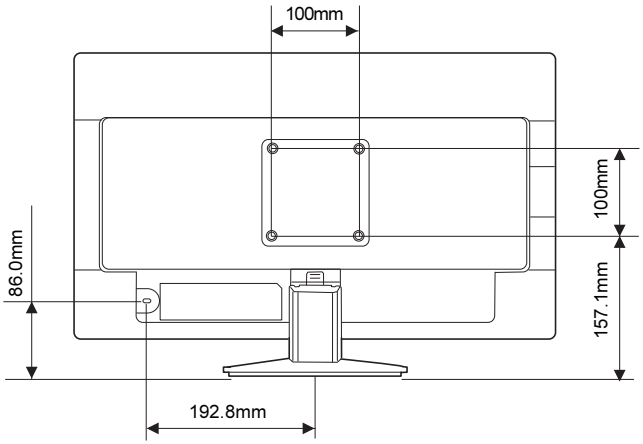
No.	信号	No.	信号
(1)	Main Link lane3(n)	(11)	GND
(2)	GND	(12)	Main Link lane0(p)
(3)	Main Link lane3(p)	(13)	Config1
(4)	Main Link lane2(n)	(14)	Config2
(5)	GND	(15)	AUX channel(p)
(6)	Main Link lane2(p)	(16)	GND
(7)	Main Link lane1(n)	(17)	AUX channel(n)
(8)	GND	(18)	Hot Plug Detect
(9)	Main Link lane1(p)	(19)	Return
(10)	Main Link lane0(n)	(20)	DP Power

端子配列図



外形図


553.0mm
528.4mm
12.3mm
12.3mm
12.3mm
61.25mm
372.2mm
297.8mm
330.2mm
42.0mm
209.3mm
20.1mm
209.3mm


100mm
100mm
86.0mm
157.1mm
192.8mm

DISPLAY E24-8T3 LED（VL-E24-8T3）
補足情報

B6FY-4121-01 Z0-00

発 行 日　2017 年 7 月
発 行 責 任　富士通株式会社

〒 105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

●このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

●このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。

●無断転載を禁じます。